2015・2016 年度研究課題の募集について

2015・2016 年度の研究課題を募集します。研究調査委員会規約及び研究グループ細則（研究調査委員会の頁）を参照して、研究課題申請書を下記の要領で作成し、2015 年 3 月 24 日（火）までに郵送（必着）あるいはメールにて応募してください。採用課題については学会より研究費の助成が行われます。

事務局：〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋 1-1-1　(株)毎日学術フォーラム内
公益社団法人日本放射線腫瘍学会　学術委員会（白土博樹　宛）
TEL：03-6267-4550　FAX：03-6267-4555　E-mail：jastro-office@jastro.jp

課題

１）　一般　　：特に分野の制限はありません

2015・2016 年度研究課題申請書（一般）
研究代表者（ふりがな）：
所属・職名：
住所：
（電話　　FAX　　e-mail　　会員番号　　）
研究課題名：（和文）
（英文）
研究組織（研究代表者及び参加者の氏名、所属）：
研究目的：
研究を必要とする背景：
２年後の研究達成目標：
研究計画概要（具体的に）：
2015 年度、2016 年度
当学会研究費以外の支援経済基盤（班研究など）：
その他（他学会との関係など）：
参考資料（論文など）：

送付先　100-0003　東京都千代田区一ツ橋 1-1-1 パレスサイドビル
（株）毎日学術フォーラム 内
公益社団法人日本放射線腫瘍学会　学術委員会（白土博樹　宛）
TEL:　03-6267-4550　FAX:　03-6267-4555
e-mail:　jastro-office@jastro.jp

（注）本研究会として採択可能な課題は、標準的治療法についてのガイドラインまたはコンセンサス作成、retrospective な調査研究、prospective study を行うための基礎データ作り、その他学会として行うべきと判断された調査研究、などです。多施設共同臨床試験、prospective study、あるいは抗がん剤を用いる臨床試験などは、本委員会の研究に馴染みにくいので、人的・財政的基礎のある組織（例えば JROSG）にまかせるのが妥当と考えていますが、今回よりプロトコールコンセプト作成は採択可能とします。

参考）実施中の研究課題、代表者

１年目：

1. 頭蓋内治療における圧力センサを用いた Intra-Fractional Motion 検知システムの開発
：稲田　宏規
2. 子宮頸癌に対するＣＴを用いた Image-guided brachytherapy における高リスクＣＴＶに関する多施設共同研究：大野　達也

２年目：

1. 小児がん診療拠点化に伴う小児がん放射線治療の実態調査に基づく効率的な小児放射線治療研修プログラムの構築：関根　広
2. 頭頚部癌適応放射線治療の適応確立に向けた基礎研究:外部放射線治療期間中の肉眼的腫瘍体積変化と臨床因子間の関連調査：武田　賢